

第17期 (2020年度) メンバー募集のご案内

CSR 推進フォーラム



開催にあたって

本フォーラムは CSR 担当者のヨコのつながり作りをめざして 2004 年に発足しました。発足以来、メンバー主体の分科会を中心に活動しており、OB、OG の皆さんから「自社のレベル感がわかった」、「他社の成功／失敗事例が共有ができる」と、毎期で高評をいただいています。ESG 投資の本格展開、SDGs への具体的な取り組みなど、CSR への期待がますます高まるなかで、何をどこまでやればいいのか？と悩んだ時に頼りになる「社外の同僚」を得る場として、ぜひ本フォーラムをご活用ください。

特徴

1. 分科会
SDGs、レポート等、理論く実務ベースで語り合う分科会
2. ケーススタディ
先進企業の事例講演から、自社のレベル感や課題を確認
3. ヨコのつながり
社内で聞けない悩みを気軽に相談できる「社外の同僚」が得られます。

参加対象

事業会社のCSR、サステナビリティ
ご担当者

*経験年数、役職等は問いません。新人からベテランまでご関心のあるテーマ別の分科会に分かれて活動します。

オープンフォーラム (無料体験会) *入会検討中の方に限り、第1回または第2回例会のいずれか1回見学いただけます。

第1回例会 2020年5月22日(金) 13:00~17:00 懇親会17:00~18:30 アイビーホール (表参道)

1. ゲスト講演

「ESG調査におけるカスタムAIソリューション導入について ～見やすい、わかりやすい非財務情報発信のツボ～」

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター / ESGリサーチセンター スペシャリスト **黒田 一賢 氏**



プロフィール

青山学院大学経済学部卒。London School of Economics and Political Science修了。岡三証券株式会社、EIRIS (現Vigeo EIRIS) 等を経て2015年より現職。株式運用のための非財務面での企業評価業務などに従事。日本サステナブル投資フォーラム (JSIF) 運営委員。著書に『ビジネスパーソンのためのESGの教科書 英国の戦略に学ぶ』(日経BP)。

2. オリエンテーション ~分科会のねらい、進め方など~

3. 分科会

第2回例会 2020年6月12日(金) 13:30~17:00 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

1. 事例紹介

「丸井グループの共創サステナビリティ経営 (仮)」

株式会社丸井グループ サステナビリティ部長 兼 ESG推進部長 **関崎 陽子 氏**



プロフィール

1998年株式会社丸井 (現丸井グループ) に入社。営業店での販売、広報室、婦人靴バイヤーを経て、2003年より金融部門でサービス商品開発、カード企画担当を務める。2005年より2017年まで労働組合 (マルイグループユニオン) 専従役員として、労使交渉の窓口等に従事。2017年北千住マルイ店次長、2018年より中野マルイ店長を務め、2019年4月より現職。

2. 分科会

- ◆会 期：2020年5月～2021年3月
- ◆会 場：アイビーホール（表参道）ほか
- ◆例会内容：講演と分科会

◆分科会（前期の例）

- CSRの基本
- 現場と実勢事例に学ぶCSR
- CSRの社内浸透
- SDGsの経営／事業への適用
- CSR実践企業の研究
- 社外評価とレポートイング

2020年	第1回例会	第2回例会	第3回例会	第4回例会	第5回例会	第6回例会	第7回例会	第8回例会	2021年	第9回例会	第10回例会	第11回例会
	5/22 (金)	6/12 (金)	7/10 (金)	8/28 (金)	9/18 (金)	10/16 (金)	11/13 (金)	12/11 (金)		1/15 (金)	2/12 (金)	3/12 (金)

メンバーの声

▶ 同じ職種の仲間 財産に

CSRを担当することになって、このフォーラムに参加させていただきました。毎回冒頭の講演では、他社の進んだ取り組み事例だけでなく、ESGやSDGs、TCFDなど、時には最新テーマまで広く深く聴講でき、サステナビリティについて横断的に学ぶことができました。分科会では多様な業界のメンバーと各回のテーマを議論することで理解を深めるほか、自社の課題を改めて俯瞰できるなど、社外交流のメリットを十分に享受できました。また、回を追うごとにグループの結束も固まり、フォーラムを通じて同じ職種の仲間というかけがえのない財産を築くことができたのも魅力の一つでした。



小林製薬株式会社 広報・IR部 原尾 静

▶ 頼りになるコミュニティ

着任した当初、CSRの事がよく分からず、まずは基礎知識を学ぼうと思い、このフォーラムに参加しました。特に有益だったのは、毎月行われる分科会です。SDGsや社内浸透など、複数の分科会があります。参加者の中には様々な企業や立場の方がいらっしや、分科会での議論や情報交換で、各社の様々な取り組みを知ることができます。さらに、その奥にある考え方や苦労ポイントを学ぶ機会にもなりました。リアルな本音トークは、自社で取り組む上で、本当に参考になります。また、CSRは動きの激しいテーマですが、毎回のゲスト講演で最新情報が得られるのも、自社の立ち位置を知る上で貴重です。CSRの仕事を進める上で、本当に頼りになるコミュニティだと思います。



株式会社ベネッセホールディングス ブランド・CSR部 大石 英司

前期参加企業

- | | | | |
|-----------------|-----------|---------------|------------------|
| ●アルバック | ●JSR | ●帝国ホテル | ●日立ハイテクノロジーズ |
| ●NEC | ●JFE スチール | ●東京応化工業 | ●富士電機 |
| ●NTT コミュニケーションズ | ●JCB | ●東京電力ホールディングス | ●富士フィルムホールディングス |
| ●NTT ドコモ | ●シスメックス | ●トヨタ紡織 | ●ベネッセホールディングス |
| ●小田急電鉄 | ●SUBARU | ●西日本旅客鉄道 | ●保土谷化学 |
| ●オリエンタルランド | ●セイコーエプソン | ●ニチレイ | ●三井化学 |
| ●川崎重工業 | ●ダイセル | ●日本化薬 | ●三井金属鉱業 |
| ●協和キリン | ●タカラトミー | ●日本水産 | ●Mizkan Holdings |
| ●クラレ | ●竹中工務店 | ●日本ゼオン | ●矢崎総業 |
| ●クレハ | ●ダスキン | ●日本郵政 | |
| ●コバヤシ | ●DIC | ●バンドー化学 | |
| ●小林製薬 | ●THK | ●日立建機 | |

参加要領

【事業コード：200061】

■参加費（消費税込み）

正会員	297,000円	一般	330,000円
-----	----------	----	----------

- ※懇親会費等すべて含みます。
- ※上記参加料で1社から2名までご参加いただけます。

■申込方法

- フォーラムのウェブサイトから 検索 申込フォームから
 - メールで担当宛に以下を送信ください。
 - ①会社名 ②所属・役職 ③氏名 ④TEL
 - ⑤メールアドレス ⑥正式申込／体験参加のいずれか
- ※体験参加の方は見学希望の例会日もお願いします。
※正式参加の方には請求書をお送りします。

■体験参加

参加検討中で会合の様子を見てから決めたい、という方に限り、第1回または第2回例会のいずれか1回見学いただけます。お申込の際にその旨をお伝えください。

〈体験参加のお申込に際して〉

- ※体験参加はメンバー募集の一環として行っています。
- 情報収集が目的で初めから入会意思のない方はご遠慮ください。
- ※体験参加後に正式入会いただく場合でも正規の参加費を申し受けます。

■お問合せ、お申込先

一般社団法人 **企業研究会** 事業部
 担当：鎌田 E-mail：kamata@bri.or.jp
 TEL：080-1393-5592（直通）TEL:03-5215-3511（代表）
 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F